

## 令和3年度 事業計画書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

NPO法人いんどり・みんなのみち

### 1 事業実施の方針

今年度も、昨年度に続き、コロナウイルス感染防止を最重要課題とし、細心の注意を払いながら活動を継続して行う予定です。

今年度から、新事業として、MOA美術館主催による「MOA美術館児童作品展」の地域展としての開催運営を協力し、子どもたちの夢や目標を見出せる一助になれることに寄与してまいります。

また、当初予定していた、7月に開催される東京オリンピックに向けた観光事業等におきましても、コロナウイルス感染防止対策の観点から、感染状況をみながら検討してまいります。

主な事業計画は以下の通りです。

(1) 年間事業として、介護施設等に赴き、ボランティア活動として高齢者及び車いす障害者の方々に、着物を通した心のケアを広めていく。

(2) 日本の伝統文化を継承するため、コミュニティスクールとして着物を通した授業の構築を行う。

(3) 「MOA美術館東松島市児童作品展」の開催運営を協力し、事業を通して、子どもたちの夢や目標を見出せることに寄与する。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (単位：千円)
着物 de スマイル事業	介護施設における着物の着付け、ワークショップ、サロンを行い、住民同士の交流及び心のケアを図る	年間通して継続	主に宮城県内における介護施設	6名	年間100名の高齢者を予定	600
和装教育事業	東松島市の子どもたちに和装体験を実施し、日本文化の継承や歴史への理解を深める。	年間通して継続	東松島市内小学校	4名	東松島市内小学校全生徒を対象	40
MOA美術館東松島市児童作品展	東松島内の小学生を対象に、絵画の作品募集・展示を行い、キャリア教育を図る。	7月から年度内	東松島市内	2名	東松島市内小学生	40

※その他の事業の実施予定なし。